

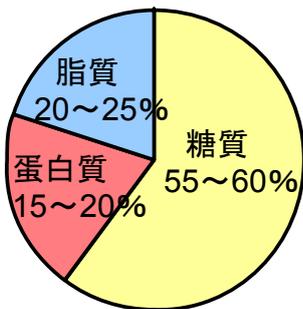
静脈栄養グループ

静脈栄養グループでは「栄養の知識を深めてもらおう!」という目的で資料を作成しています。今回は【栄養バランスについて】です。

栄養素について・・・

私たちは日ごろの食事から、炭水化物(糖質)、たんぱく質、脂質、ビタミン、ミネラルの五大栄養素を摂取しており、各々が、「エネルギー源」「体の構成成分」「体の機能調節」などの役割を持っています。

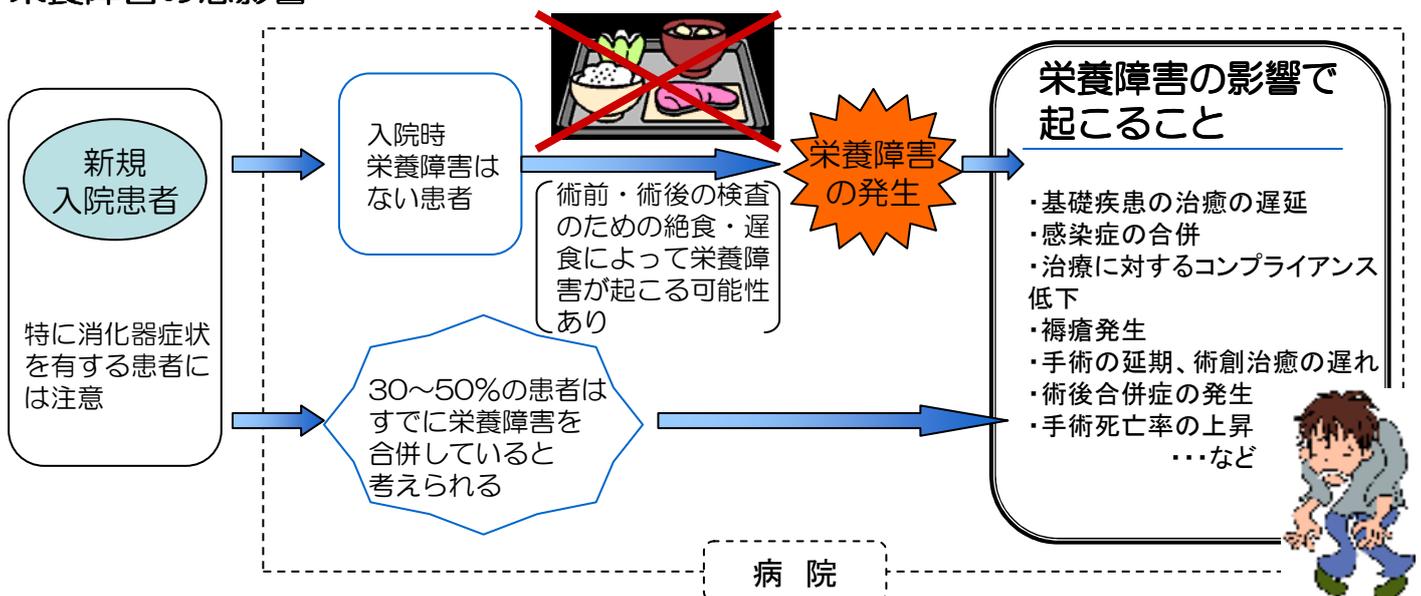
栄養素	主な役割
糖質	エネルギー源
蛋白質 (アミノ酸)	体の構成成分 (筋肉など)
脂質	エネルギー源 細胞膜の構成成分
ビタミン・ミネラル	体の機能調節



三大栄養素のエネルギーの割合は、糖質55~60%、たんぱく質15~20%、脂質20~25%が良いとされています。輸液で栄養管理する場合も、これが基準となります。1gあたりのエネルギー産生量は、糖質4kcal、たんぱく質4kcal、脂質9kcalです。

私たちの生命を維持するためには、細胞が活動するためのエネルギー産生やたんぱく質の合成など、種々の物質代謝が適正に営まれることが必要です。

栄養障害の悪影響



NST委員からのお願い

現在毎週水曜日にNST回診を実施しています。主治医は回診後、対象患者様のカルテにサインをお願いします。